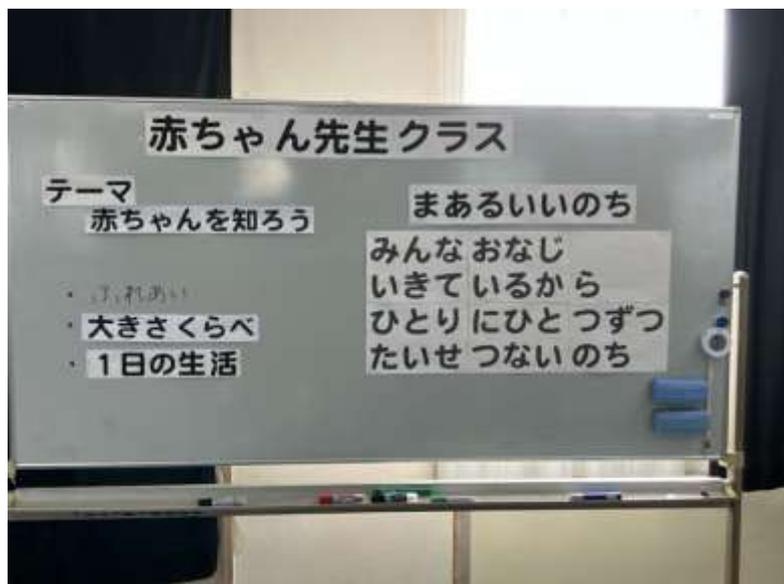


3年赤ちゃん先生

11日(木)3校時に3年生が多目的教室でいのちの教育として、「赤ちゃん先生」を行いました。ゲストティーチャーとして「ママの働き方応援隊加古川校」の親子及び関係者の皆さんをお招きし、担任と共に授業を進めていきました。実際に赤ちゃんを抱っこしたり、目を合わせたり、ふさふさの髪の毛を触ったり、ぷよぷよのほっぺを触ったりしながら触れ合いました。1日の過ごし方を聞いたり、横に並んで身長を比べたりしたグループもありました。「幸せなら手を叩こう」のリズムに合わせた手遊びで赤ちゃんバージョンとして「幸せならいないいないバーをしよう」「幸せならなぜなぜしよう」「幸せならタッチしよう」もしました。



赤ちゃんを抱っこしたり触れ合ったりする体験は、子どもにとって「誰もが大切ないのち」だと心で感じる貴重な機会です。無償の愛を受け、懸命に生きる赤ちゃんの姿に触れることは、自己肯定感や他者への思いやりを育みます。いのちの始まりを知り、自分や周りの人を大切にできる力を育む教育こそ、未来を強く生き抜く土台となります。この機会に、お家でもいのちについてお話をいただければいいなと思っています。